

人々の豊かな「暮らし」と「食」のために

豊かな自然と、豊かな暮らし。それは農林中央金庫の願いです。

JAバンク・JFマリンバンクの全国機関として

農林水産業をしっかりと支えていくこと。

ひいては日本に暮らすすべてのみなさまに貢献すること。

それが農林中央金庫の使命にほかなりません。

明日の農業を支える担い手の育成や、

自然環境や資源を守るための森林再生事業。

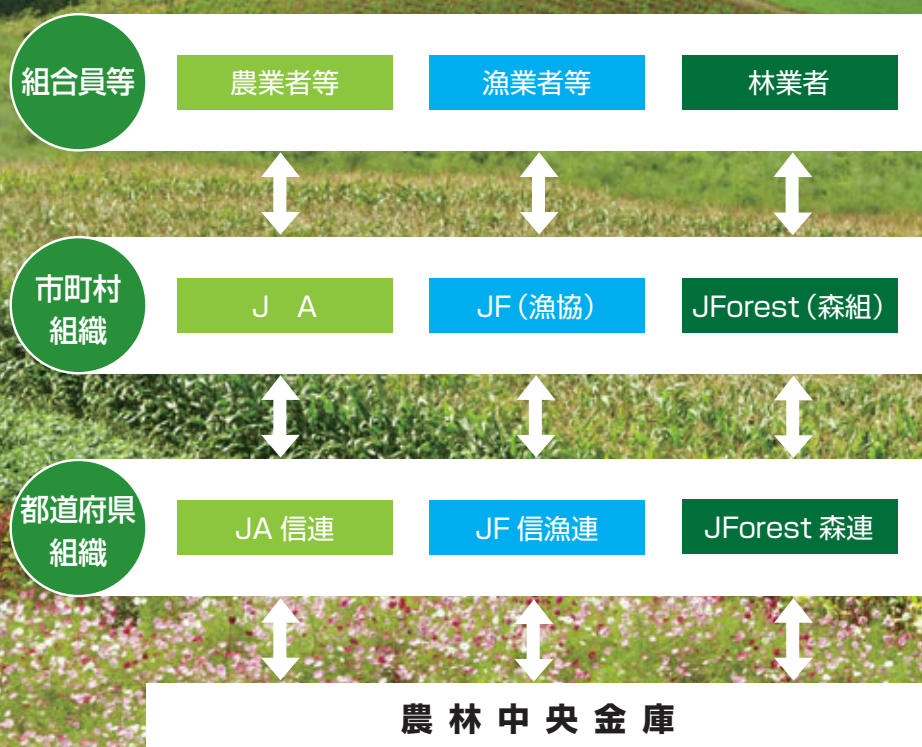
さらには、国内有数の機関投資家として

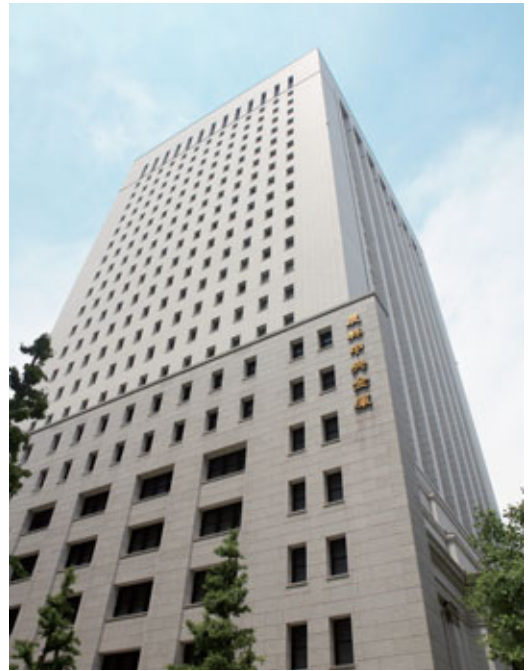
グローバルな投資活動による安定収益の確保も、

私たちの使命を果たすための重要な活動です。

次の時代の豊かさのために。

農林中央金庫は活動を続けてまいります。





プロフィール

- 名称 ■ 農林中央金庫
(英文名称: The Norinchukin Bank)
- 根拠法 ■ 農林中央金庫法
(平成13年法律第93号)
- 設立年月日 ■ 大正12年12月20日
(1923.12.20)
- 経営管理委員会会長 ■ ^{もてき} 茂木 ^{まもる} 守
- 代表理事理事長 ■ ^{こうの} 河野 ^{よしお} 良雄
- 資本金 ■ 3兆4,259億円
(平成22年3月31日現在)
● 出資は、会員および優先出資者から受け入れております
- 連結総資産額 ■ 68兆6,767億円
(平成22年3月31日現在)
- 連結自己資本比率
(国際統一基準) ■ 19.21%
(平成22年3月31日現在)
- 会 員 ■ 農業協同組合(JA), 漁業協同組合(JF), 森林組合(JForest), およびそれらの連合会, その他の農林水産業者の協同組織等のうち, 農林中央金庫に出資している団体。
(平成22年3月31日現在 3,988団体)
- 従業員数 ■ 3,181人 (平成22年3月31日現在)
- 事業所 ■ 本店…1 ■ 国内支店・事務所…24
■ 分室…3 ■ 推進室…11
■ 海外支店…3
■ 海外駐在員事務所…2
(平成22年3月31日現在)

格付

格付機関名	長期債務格付	短期債務格付
スタンダード&プアーズ社	A+	A-1
ムーディーズ社	Aa3	P-1

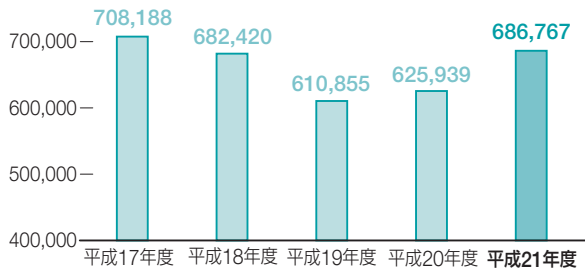
(平成22年3月31日現在)

本誌には当金庫に関連する見通し, 計画, 目標などの将来に関する記述が含まれています。これらの記述は, 当金庫が本誌の作成時点に入手可能な情報に基づき, 予測等や一定の前提(仮定)の下になされており, 経営を取り巻く環境の変化などにより異なる結果となりますことをご承知おきください。

財務ハイライト(連結)

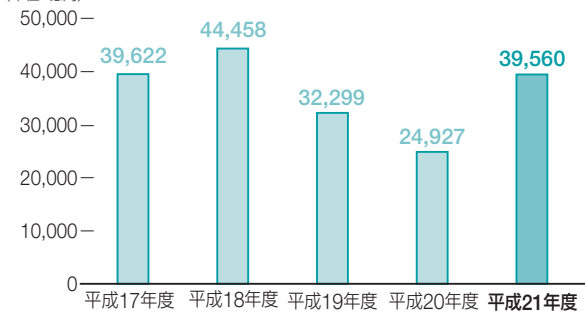
▶ 総資産

(単位: 億円)
800,000—



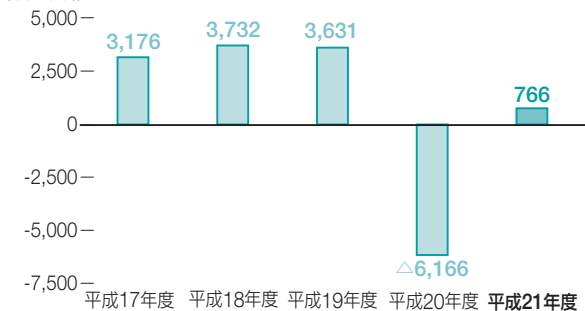
▶ 純資産

(単位: 億円)



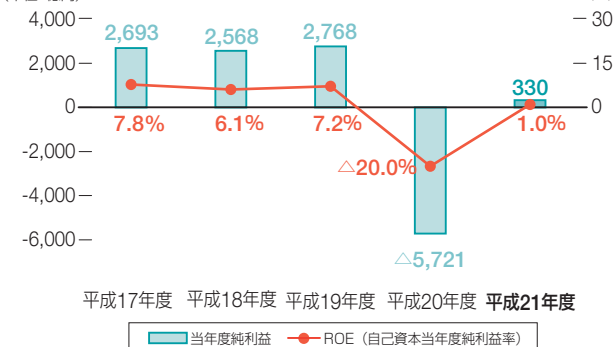
▶ 経常利益 (△は経常損失)

(単位: 億円)



▶ ROEおよび当年度純利益 (△は当年度純損失)

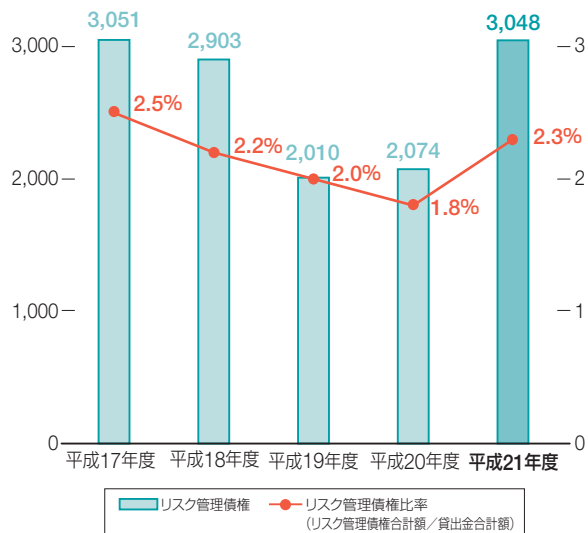
(単位: 億円)



▶ リスク管理債権

(単位: 億円)
4,000—

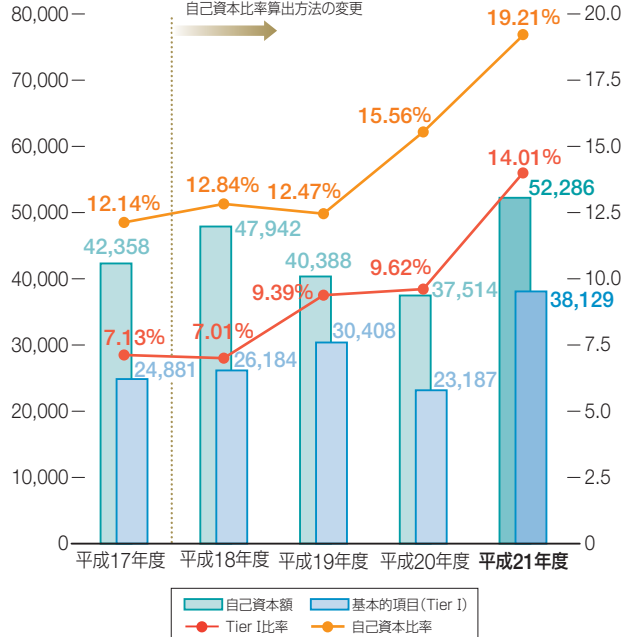
(%)
—4



▶ 自己資本比率

(単位: 億円)

(%)



05 農林中央金庫の経営戦略

決算概況、「経営安定化計画」に基づく農林水産業の発展に向けた取組み、今後の財務運営、CSR活動などを紹介しています。

23 系統信用事業の現状と農林中央金庫の役割

日本の農林水産業を取り巻く環境、JAバンクシステム・JFマリンバンクの運営状況、当金庫の役割や系統組織の事業活動について紹介しています。

39 自己資本とリスク管理の状況

バーゼルⅡへの対応状況など金融機関の信頼の源ともいえる自己資本の充実やリスク管理の状況について紹介しています。

57 経営管理システム

社会的責任を果たしていくための経営管理システム(ガバナンス、内部統制への取組み、内部監査、コンプライアンス、情報セキュリティ)や、職場づくりを紹介しています。

71 主要な業務のご案内

わが国の第一次産業を支える協同組織中央機関である、当金庫の業務内容について紹介しています。

83 資料編

営業状況やバーゼルⅡなども踏まえた財務内容などに関する財務データのほか、組織、役員・従業員、沿革、店舗、グループ会社といった会社データをまとめています。